



皆様からご意見をいただきながら、「桜川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、将来を見据えたまちづくりを進めていきます。(写真/高校生ワークショップ)

◆健康づくりの推進
生活習慣病・感染症などの疾病予防やこころの健康保持についての意識啓発に取り組み、市民一人ひとりが「健康

安心とやすらぎのある健康福祉社会づくり

◆広域行政の推進
関係自治体と連携し、既存の広域事業の経費削減に努め、効率化を図ります。

◆人権尊重のまちづくり
人権について理解していただくため、啓発・キャンペーンを人権相談と合わせて引き続き行ってまいります。



人権教育講演会などを開催し、人権尊重のまちづくりを推進

◆子育て支援および少子化対策
急速な少子化への対策の取り組みと、子どもたちが健康やかに生まれ育つ環境づくりのために、家庭や学校および民間企業などと連携し、地域子育て支援事業の充実を図ってまいります。

◆地域福祉の推進
市民一人ひとりが福祉への理解と関心を高めるために、社会福祉協議会などと連携を図りながら、誰もが安心して暮らせる福祉サービスの充実を推進してまいります。

◆高齢者福祉の推進
地域包括支援センターを中心に、在宅介護サービスや施設サービスの充実を図るとともに、高齢者見守り隊との連携を図りながら、高齢者が安心した生活を送り、互いに支えあう地域づくりを推進してまいります。

◆豊かな心と生きがいを含む教育・文化環境づくり
子どもが自ら学び、自ら考える「確かな学力」、他人を思いやる心や、感動するための「豊かな心」、たくましく生きるための「健康や体力」、次代を担う子どもたちの『生きる力』を、養う教育に努めてまいります。

◆健全な財政運営の推進
財源確保対策の推進として、納税の公平性の観点から、不良債権に対し、差押え、公売を実施し、収納率の向上を図るとともに、中期財政収支計画により、計画的な財政運営を進めてまいります。

◆市民協働のまちづくり
公募などにより行政計画の策定や推進、実践に努め、市民参加の機会拡充を図るとともに、市民と市が協働でまち

◆地域医療制度の充実
必要な時に安心して医療が受けられる医療体制づくりを図るとともに、高森地区内に開院予定の市立の病院建設に関する基本設計、実施設計を進めてまいります。

また、国民健康保険制度や高齢者医療保険制度は、急速

国の名勝に指定されている磯部桜川公園のサクラ
3月下旬～4月上旬ごろに開花し、辺り一面が桜色に染まります。



桜川市長 大塚 秀喜

3月1日～11日の会期で開催された第1回桜川市議会定例会で、平成28年度の市政運営に向けて、大塚市長が施政方針を述べました。
本月号で、その概要をお知らせします。
なお、平成28年度予算の概要については、来月号に掲載します。

施政方針

平成28年度

はじめに、我が国の経済は、アベノミクスと呼ばれる経済政策により、デフレからの脱却と経済再生に向けた取り組みが進み、経済の好循環が続いております。

しかしながら、桜川市を含む地方の財政状況については、依然として債務残高は高水準にあり、健全化に向けた取り組みが重要な課題となっております。

このような中、国においては人口減少の克服、地方創生という構造的課題に正面から取り組むための「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」と、これを実現するための「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、活力ある日本社会の維持を目指しております。

国は、地方自治体に対しても、地方が自ら考え、責任をもつて戦略を推進することを求めている。桜川市においても、将来を見据えた中長期的な観点から、効果的な施策を市民の皆様とともに展開していきます。

また、国の公表資料によると、地方財政における平成28年度から3か年の一般財源総額は、

額は、平成27年度地方財政計画の水準が確保されることが見込まれております。

しかしながら、平成28年度予算では、国庫支出金などの見直しや、地方交付税では、頑張る地方自治体を支援する算定の強化がなされるなど、地方交付税への依存度が高い桜川市においては、これらの動向を強く意識しつつ、的確に対応していかねばならない状況であります。

このような中、桜川市においては、私の政策テーマであります「命と健康を守る」、「産業を元気にする」、「観光の活性化」、「農業振興」、「教育の充実」、「行財政の充実」の6つの基本姿勢を柱に、市民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、実現に向けた市政運営に努めてまいります。



また、国民健康保険制度や高齢者医療保険制度は、急速

額については、平成27年度地方財政計画の水準が確保されることが見込まれております。

しかしながら、平成28年度予算では、国庫支出金などの見直しや、地方交付税では、頑張る地方自治体を支援する算定の強化がなされるなど、地方交付税への依存度が高い桜川市においては、これらの動向を強く意識しつつ、的確に対応していかねばならない状況であります。

このような中、桜川市においては、私の政策テーマであります「命と健康を守る」、「産業を元気にする」、「観光の活性化」、「農業振興」、「教育の充実」、「行財政の充実」の6つの基本姿勢を柱に、市民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、実現に向けた市政運営に努めてまいります。

また、国民健康保険制度や高齢者医療保険制度は、急速

額については、平成27年度地方財政計画の水準が確保されることが見込まれております。

